

# 現地を視察

## 経営政策常任委員会

4月11日(火) 14時~16時  
兵庫県武庫川上流浄化センター  
(神戸市北区道場町)

この施設は、三田市の公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域や近隣市(神戸市北東部、西宮市北部)の汚水をまとめて処理しています。

現地で施設の概要や水処理、汚泥処理の仕組みなどの説明を受け、下水の最終処理を行う当該センターの課題や今後のあり方などについて意見交換を行いました。その後、施設を見学し、浄化された水が再び川の水として流されるところを確認しました。大切な施設だと実感するとともに、有害な汚水を下水道に流さない対策が必要であると認識しました。



## 生活地域常任委員会

4月14日(金) 13時30分~14時30分  
北摂三田第二テクノパーク(三田市テクノパーク)  
相野駅周辺まちづくり(三田市上相野)

テクノパークでは、進出企業の稼働状況や未売却区画の販売状況について説明を受けました。企業誘致による雇用、市内経済への波及効果などについて意見交換を行い、その後、相野駅周辺土地改良事業及び同事業区域内の埋蔵文化財調査の現場を視察しました。

テクノパークについては、残った区画の販売の進捗などを、今後注視していきます。



# 議会 ICT化に向けて

## 議会運営委員会

4月25日(火) 10時~12時  
視察先：篠山市議会

代表質問、個人質問、総括質疑や議会日程の決定方法など議会運営全般のほか、タブレット端末導入など議会 ICT化の取り組みについて説明を受けました。

タブレット端末の導入による効果は、配布資料の電子化により膨大な資料の携行及び保管が可能となり効率的な議会運営が図れることやペーパーレス化による環境への負荷の低減、議員の ICT スキル向上の契機などがあります。

今後の課題としては、データの整備、書類への書き込みが困難なことや、各会議等での端末利用の拡大などが挙げられました。タブレット端末の導入については、三田市でも検討しています。



\*ICT: 情報処理や通信に関する技術、産業、設備、サービスなどの総称。



## 政務活動費削減さらなる可視化

政務活動費とは、地方議会の議員が行う調査研究、その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用のことです。

\*平成28年度の3月議会で三田市議会は自ら政務活動費の支給額6万円を4万5千円に減額する提案(3年間)を行い、全会一致で可決されました。

今年度より、誰もが分かりやすいように統一書式を用いて管理します。現在もホームページで政務活動費執行状況を公開していますが、平成29年度からはより詳細な情報をホームページで閲覧できます。なお、平成29年度分の公開は平成30年6月を予定しています。

また、今後は外部監査を予定しており、より適切な使い方を公開していきます。

